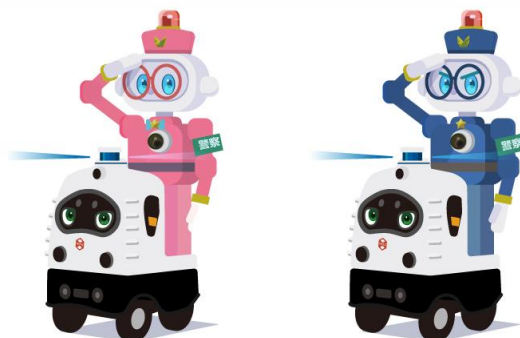


警備ロボット「PATORO(パトロ)」+警備キャラクターサービスの提供を開始

ロボットメーカー株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、自動運転警備ロボット「PATORO®(パトロ®)」の荷台部分にフィギュアやキャラクターを搭載し、立哨、巡回による警備を行う新サービスの提供を開始します。



<パトロによる警備キャラクターサービスイメージ>

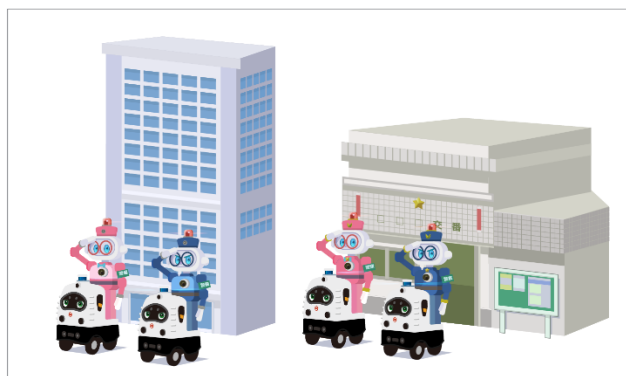
少子高齢化による人手不足は年々深刻さを増しており、各業界において人材確保が課題になっています。その中でも警備業界は、

- ・深夜/早朝を含む 24 時間体制であること
 - ・気温、天候に関わらず屋外での業務が必要であること
 - ・長時間の立ち仕事であること
- 等、就業環境や勤務条件が厳しくなりがちで、慢性的な人手不足に陥っています。

自動運転警備ロボット「パトロ」を用いた警備キャラクターサービスは、警備員の立哨業務や警官の立番業務をロボットが代替します。

ZMP が取得した自動運転の特許技術により、警備ルート上を「パトロ」が自動走行して周囲の状況を収集・転送します。また、立哨警備時間になった際は持ち場に移動し警備に従事。業務終了後、自動でバックヤードに帰還します。声を発することができるため、立哨業務だけでなく巡回による警備キャンペーンの呼びかけ等も可能です。

「パトロ」警備キャラクターサービスを導入し、これまでの人・警備ロボットから脱却し、最新のロボット警備で課題を解決しませんか？



<『パトロ』警備キャラクターサービスイメージ>

【本サービス概要】

＜内容＞

- ・パトロ+キャラクターが警官の立番、警備員の立哨時間に、移動して業務を行い、終了後バックヤードへ自動帰還します。
- ・パトロ+キャラクターが街中を巡回して、笑顔を振りまき、音声でキャンペーンを告知します。

＜オプション内容＞

キャラクターの胸にパン・チルト・ズーム機能付き監視カメラを搭載。遠隔操作で、監視したい場所を詳細にチェック可能です。

パン・チルト・ズーム機能付き
監視カメラ搭載

遠隔操作で、監視したい場所を
詳細にチェックできます



＜オプション機能：監視カメラについて＞



キャラクターを乗せ キャンペーンの告知



街の美化 タバコのポイ捨てを優しく諭す



特殊詐欺 撲滅運動



夜の繁華街を見守り 治安をよくする

＜想定利用シチュエーションイメージ＞

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ZMP ロボタウンビジネス部

お問い合わせ WEB フォーム

https://www.zmp.co.jp/contact/other_contact

【株式会社 ZMP】

弊社は、『楽しく便利な社会を創る』というミッションのもと、自動運転車両『RoboCar®』シリーズ、生活を豊かにする歩行速ロボ『RakuRo®』、『DeliRo®』、『PATORO®』、それらを管理するロボットプラットフォーム『ROBO-HI®』と自動化のコアエンジン『IZAC®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

本社：東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル

代表取締役社長：谷口 恒

HP：<https://www.zmp.co.jp/> Twitter：https://twitter.com/zmp_official